

事業概要

○高規格道路「岐阜南部横断ハイウェイ」の一部を構成し、岐阜県岐阜市から大垣市間の交通混雑の緩和、交通安全の確保等を目的に計画された道路です。

令和7年度の事業内容

(岐阜市内立体)
○橋梁下部工事に着手します。
(瑞穂市・大垣市)
○現道の交通状況や周辺道路ネットワークの整備状況を踏まえ、調査設計を推進します。

■岐阜市内立体ランプ位置図

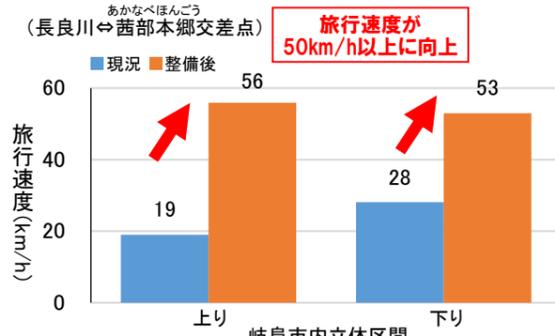


■岐大バイパスの交通状況(岐阜市内)

・朝7時台には多くの車が走行し速度低下が発生。



■岐阜市内立体による旅行速度向上



※旅行速度の算出方法
現況:ETC2.0(R2.10平日7時台平均) 整備後:交通量推計結果

■岐阜県内の交通事故多発箇所ワースト10(令和6年)

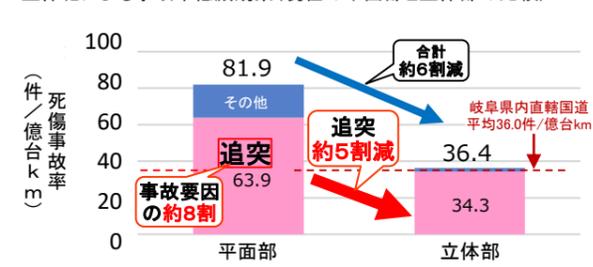
・市内立体区間に、県内ワースト10箇所中、3箇所が存在

順位	場所	件数	順位	場所	件数
1位	茜部本郷交差点	39件	6位	上印食交差点(岐阜市)	32件
2位	藪田交差点	37件	6位	鏡島西2西交差点(岐阜市)	32件
2位	早田大通1交差点(岐阜市)	37件	8位	菅生6交差点(岐阜市)	31件
4位	忠節橋北交差点(岐阜市)	36件	9位	住吉南交差点(可児市)	30件
5位	池田町交差点(多治見市)	33件	10位	入舟町5交差点(岐阜市)	29件

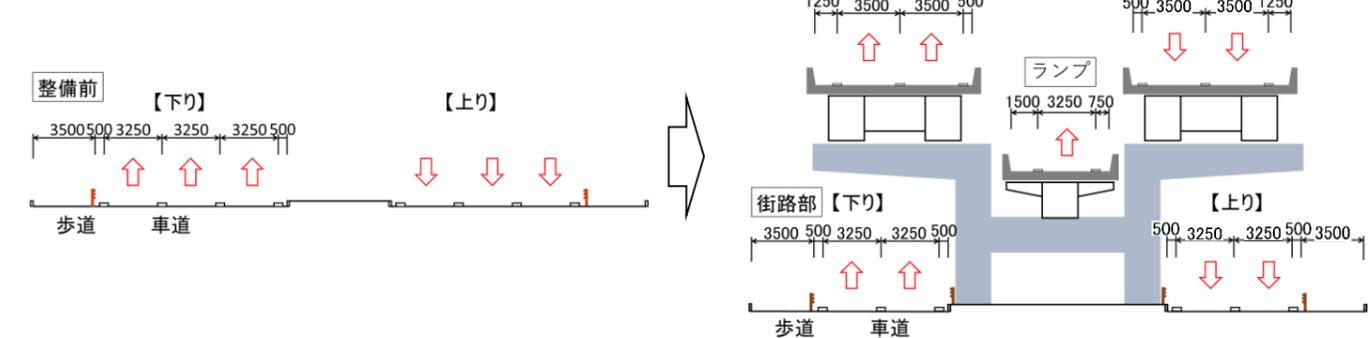
※岐阜県警察HP(令和6年)
黄色は岐阜市内立体区間の交差点

■岐阜市内立体による交通事故減少

・立体化による事故率低減効果(現在の平面部と立体部の比較)



■標準横断面図



■完成イメージ

※作成段階でのイメージであり、今後変更となる場合があります。

① 藪田南5交差点



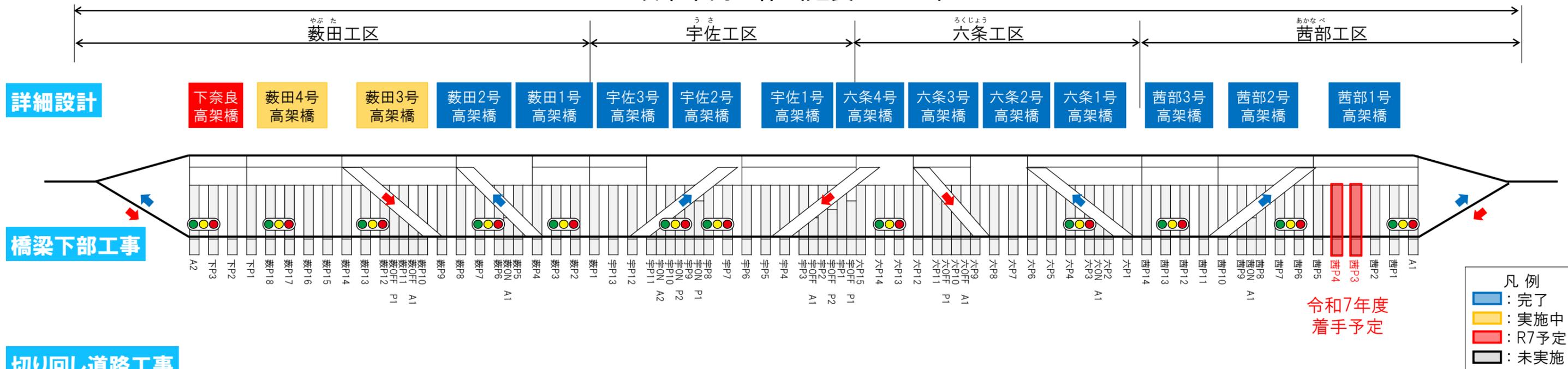
② 宇佐交差点



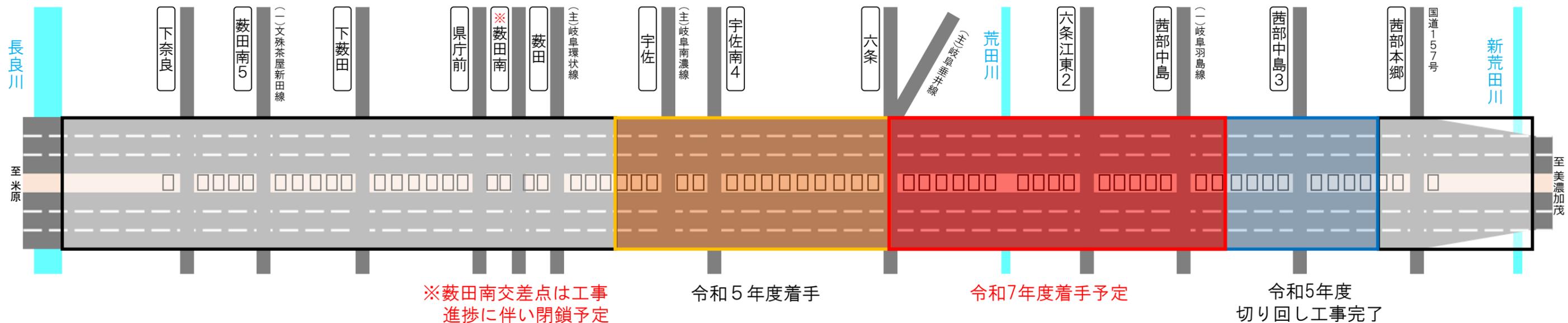
③ 茜部本郷交差点



岐阜市内立体（延長5.0km）



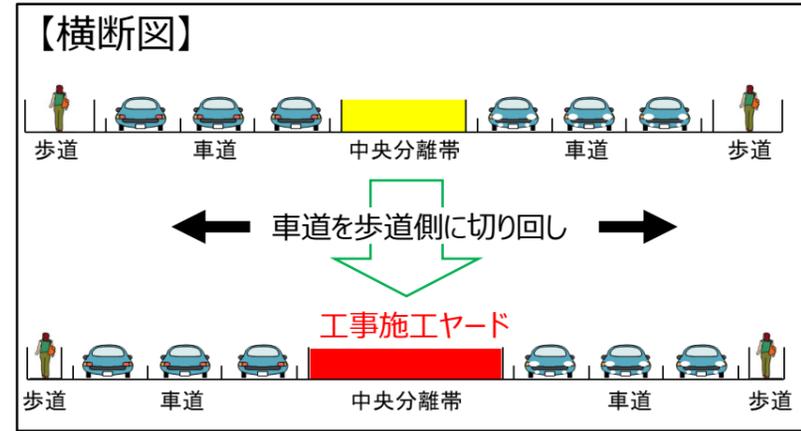
切り回し道路工事



中心杭打ち式



切り回し工事状況（茜部工区）

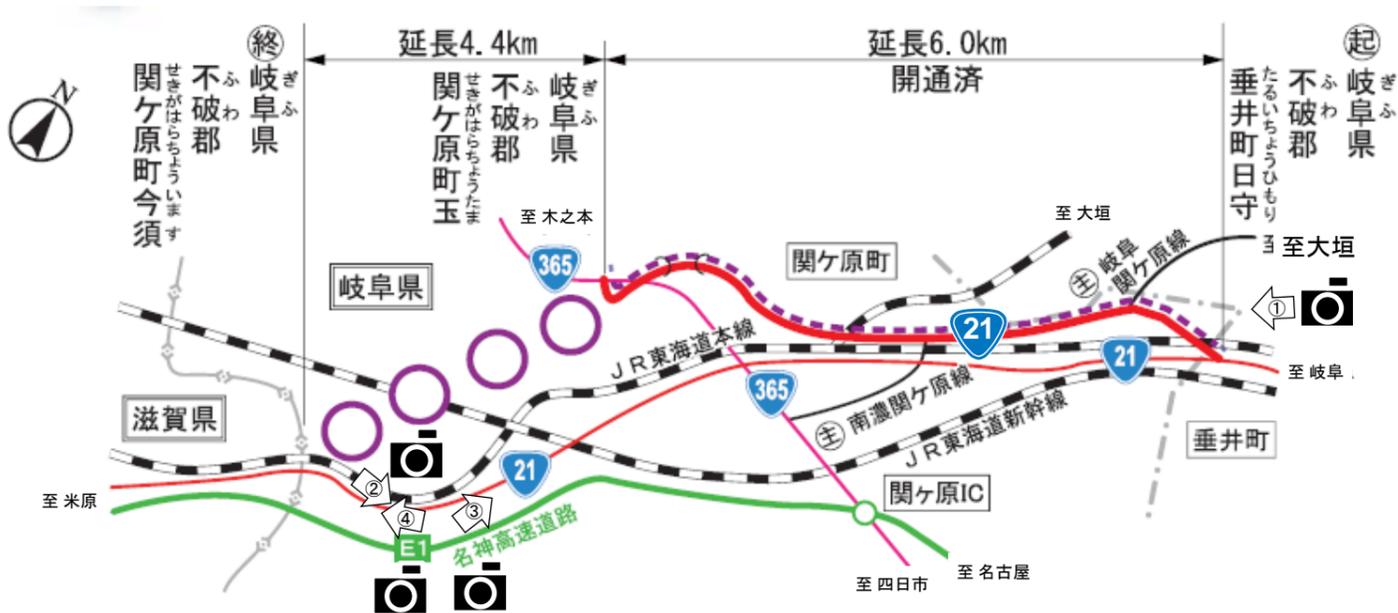


事業概要

○現道21号の交通混雑の緩和、冬期における円滑な交通の確保、地域開発の支援を目的に計画された道路です。

令和7年度の事業内容

○周辺道路の交通状況・大雪時の課題等を踏まえ、調査設計を推進します。



山中峠周辺における大雪時の状況

- 令和3年12月の大雪時には、名神高速、国道21号、国道365号が通行止めとなり、県境を跨ぐ交通が約3時間寸断されました。
- 令和6年1月の大雪時には、名神高速、国道21号、国道365号が通行止めとなり、県境を跨ぐ交通が約26時間寸断されました。
- 交通集中に加え、車両スタックによる車線規制が生じたことで、国道21号において大規模な渋滞が発生しました。

スタック発生状況



通行止め状況

令和3年	12/26	12/27	12/28	令和6年	1/23	1/24	1/25
国道21号	19	21	02 09	国道21号	11:30	15:30	
名神高速	16	20	00 10	名神高速	9:30	19:30	
国道365号		17 24		国道365号	11:30	14:00	

県境断面が約3時間にわたり寸断

県境断面が約26時間にわたり寸断

令和6年1月 大雪時の国道21号の状況



R6.1大雪時のスタック発生状況 (垂井町綾戸)



R6.1大雪時の通行止め状況 (関ヶ原町今須)

事業概要

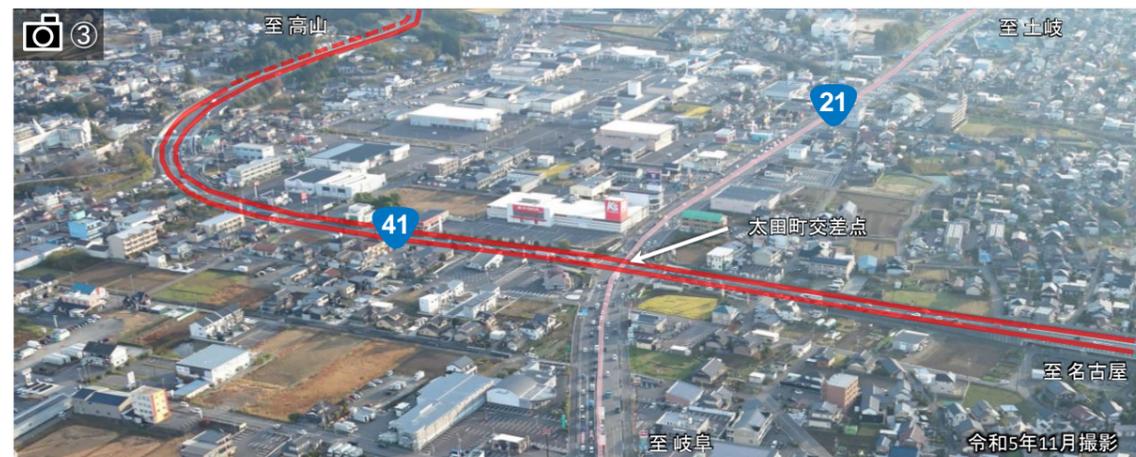
○岐阜県美濃加茂市内における現道41号の交通混雑の緩和、生活環境の改善並びに地域開発の支援を目的に計画された道路です。

令和7年度の事業内容

○美濃加茂バイパス周辺のネットワークや交通状況を踏まえ、調査設計を推進します。

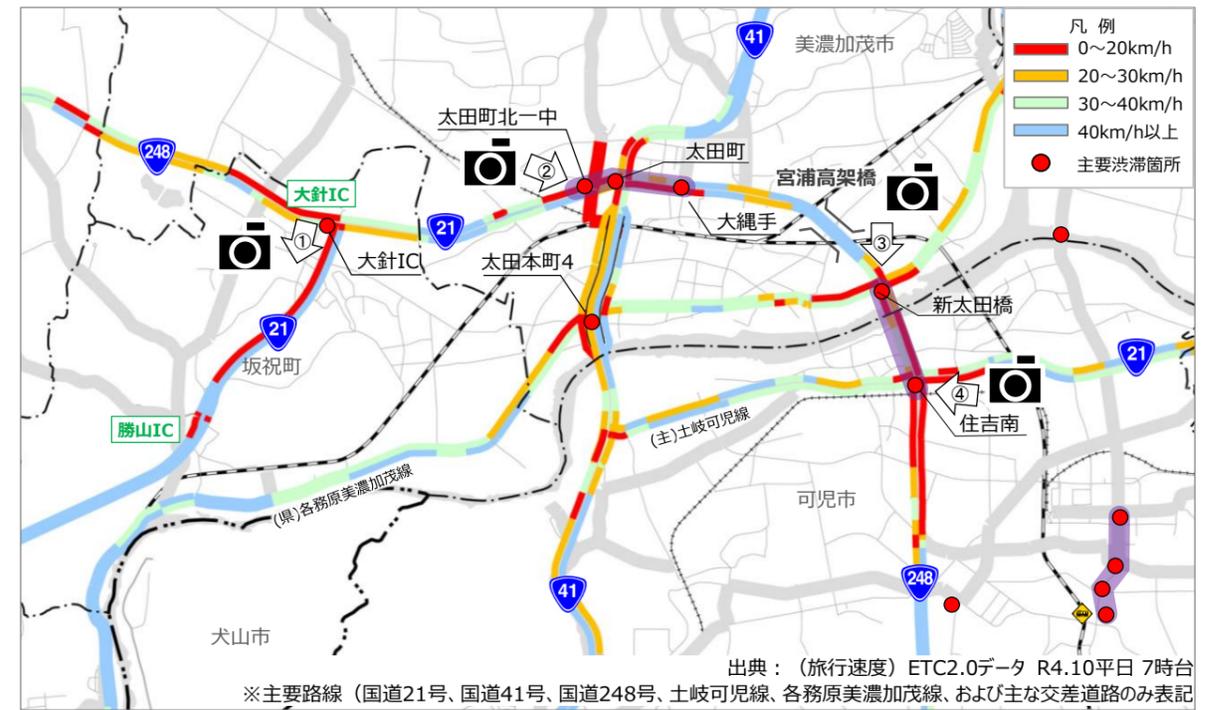


□太田町交差点の状況



可茂エリアの渋滞対策

○国道21号の可茂エリアでは、太田町交差点や住吉南交差点等で朝夕ピークを中心に渋滞が発生しています。
○岐阜県道路交通渋滞対策推進協議会「可茂エリアWG」では、可茂エリアにおける道路の渋滞対策を効率的に進めていくための取り組みを継続的に行っています。



□大針IC交差点（南側流入部）



□太田町交差点（西側流入部）



□新太田橋交差点（南側流入部）



□住吉南交差点（東側流入部）

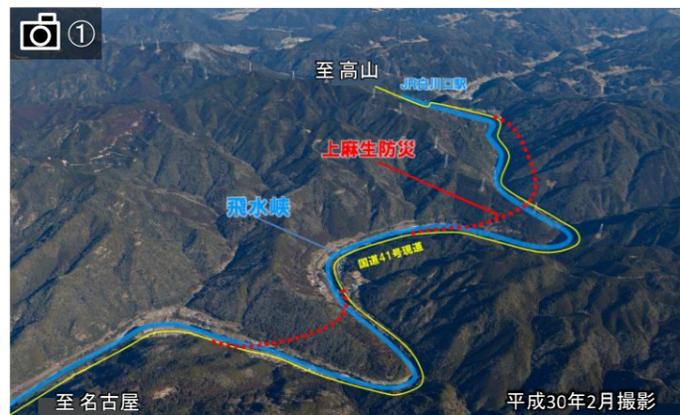
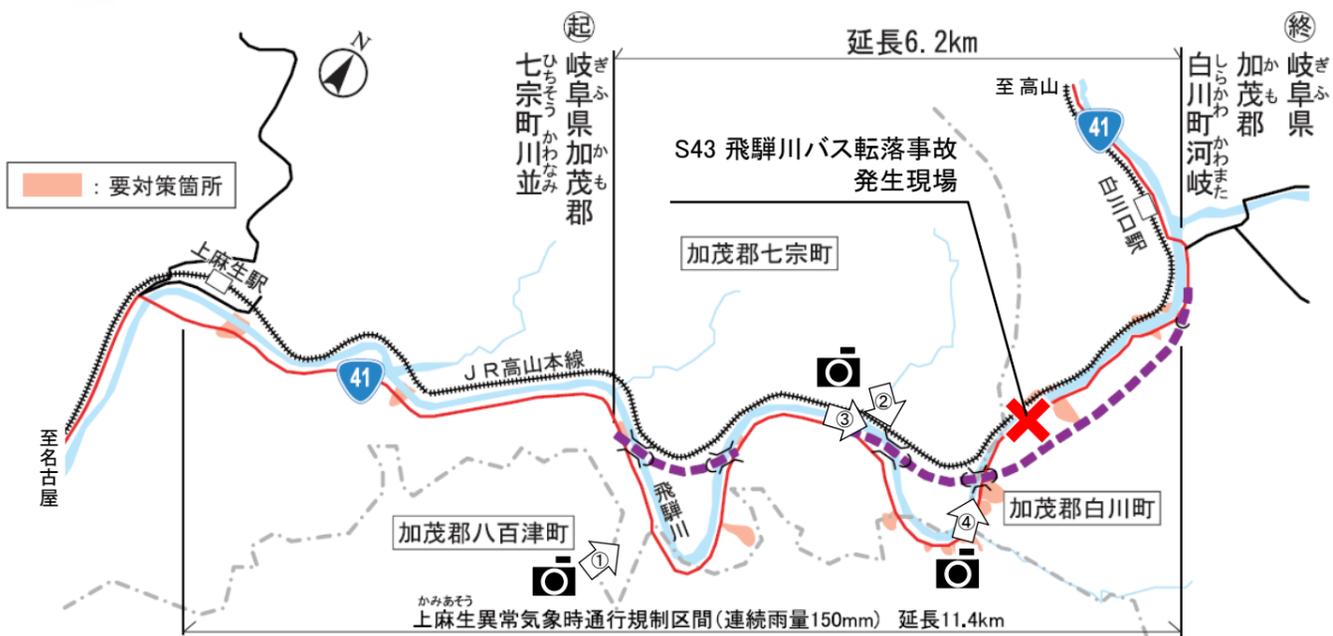


事業概要

○危険性が高い現道41号の落石・崩壊等への対策及び、異常気象時通行規制区間の解消を目的に計画された局部改良事業です。

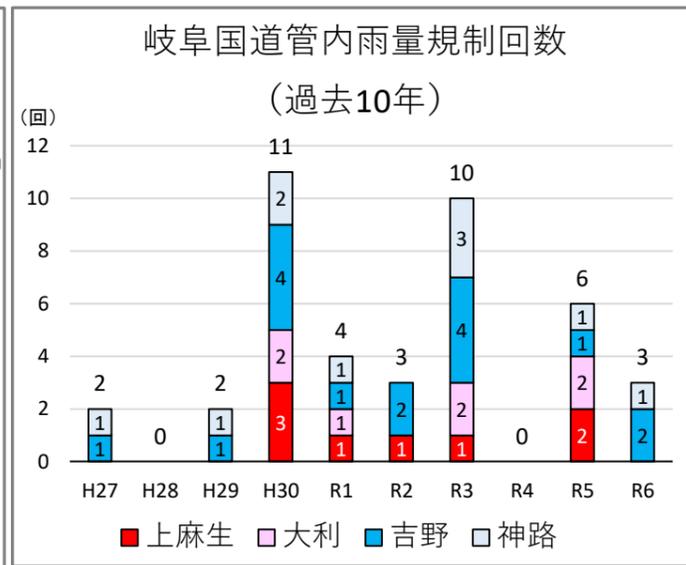
令和7年度の事業内容

○調査設計、用地買収、改良工事を推進します。



雨量規制

- 岐阜国道事務所では、全4区間(国道41号<上麻生、大和>)、国道156号<吉野、神路>)の雨量規制区間を設定しています。
- 過去10年間で41回の通行止めを実施しました。
- この内、上麻生の規制区間については、過去10年間に8回の通行止めを実施しました。



上麻生規制区間の状況



R5.5雨量通行止め状況(七宗町榎原)



H23.9法面崩落状況(白川町坂ノ東)



至高山



至高山

R3.8路面冠水状況(白川町河岐)

事業概要

○岐阜県羽島郡岐南町・岐阜市東部及び関市の交通混雑の緩和、交通安全の確保及び地域開発支援を目的に計画された道路です。

令和7年度の事業内容

○調査設計、改良工事、用地買収、トンネル工事を推進します。

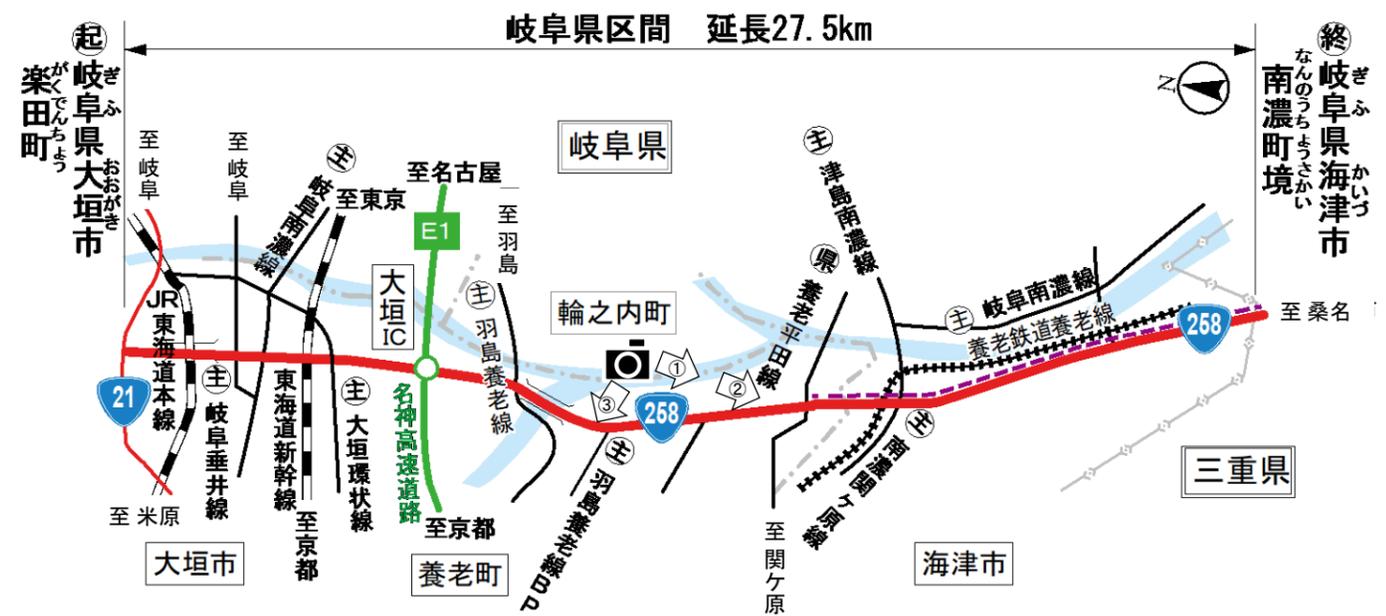


事業概要

○岐阜県西濃地域と三重県北勢地域間の円滑な交通確保及び地域開発の支援を目的に計画された道路です。

令和7年度の事業内容

○東海環状自動車道の整備状況や国道258号の交通状況、周辺の開発状況を踏まえ、調査設計を推進します。



駒野交差点の渋滞状況

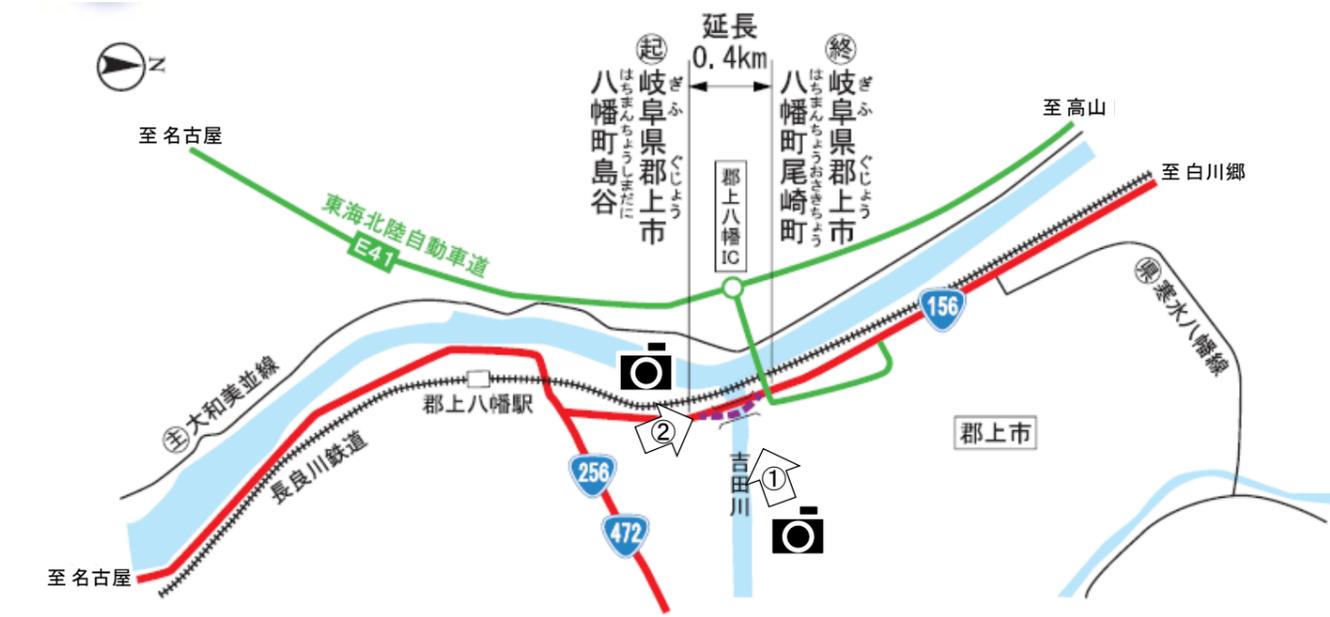
駒野工業団地の整備状況

事業概要

○狭小幅員による物流や、交通安全上の課題解消を目的に計画された局部改良事業です。

令和7年度の事業内容

○改良工事、橋梁下部工事に着手します。



事業概要

○高規格道路「濃飛横断自動車道」の一部を構成し、現道256号堀越峠の事前雨量規制区間や線形不良等の通行リスクの解消、岐阜県郡上市と下呂市の地域間連携の支援を目的に計画された道路です。

令和7年度の事業内容

○調査設計を推進します。

